（様式2）

令和7年度　施設指定管理者
モニタリングレポート（年次評価報告書）

施　設　名	**大宮児童館**
指定管理者名	株式会社セリオ
指　定　期　間	令和7年　4月　1日　～　令和12年　3月　31日　（3期1年目）
所　管　課	子育て支援課

1　業務履行の確認・評価

	年次評価
適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	A

【施設の運営に関する基本的事項】
配置基準を満たす人員体制を維持し、緊急時対応訓練や事故対応マニュアルの整備を行うなど、安定した運営に努めている。放課後こども教室の職員が支援し合う体制を活用し、業務を継続している。

【自主事業に関する事項】
運動遊び、太鼓クラブ、地域文化に触れる行事、保護者向け講座等を計画的に実施している。館庭工事が実施される期間もある中で、利用者の安全に配慮しながら各事業を着実に実施している。

【施設の維持管理業務に関する事項】
館内の安全点検や衛生管理を適切に行い、設備や備品を適切に管理し、施設環境を良好に維持している。

2　サービスの質に関する評価

	年次評価
提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	A

【利用者アンケート（満足度調査）に関する事項】
＜調査の概要＞
・10月と年度末に利用者アンケートを実施。
＜調査結果の概要＞
幼児親子アンケートでは、児童館は子どもにとって楽しい場所であり、職員は親しみやすく相談しやすい存在であることが示された。特に前期は全項目で肯定的な回答が目立った。後期では、一部に「どちらともいえない」とする回答も見られるものの全体的に高い満足度が維持されている。小学生アンケートでは、楽しいと感じる児童が多数を占める一方で、職員との話しやすさや困った時の支援について肯定的な回答が半数程度に留まる傾向が見られる。

【自主事業に関する事項】
運動遊び、太鼓クラブ、お抹茶会やおこしもの作り、保護者向け講座等、多様な事業を展開している。父親の参加を得る工夫や地域資源の活用に加え、教育大学等との連携も図り、利用者の興味や関心に応じた内容の充実が図られている。

【サービス水準や利用環境に関する事項】
こども会議で把握した意見を事業や備品整備、ルールづくりに反映し、利用者主体の運営を進めている。個別の配慮が必要な家庭にも丁寧に対応し、関係機関と連携して支援につなげるなど、安心して過ごせる環境の確保とサービス向上が図られている。

3　サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。	年次評価 A

【施設の収支状況に関する事項】

・指定管理料（令和7年度決算額17,817,000円）の中で、事業収支は黒字になっており、継続的にサービスを提供できている。

【団体の経営状況に関する事項】

（株）セリオの経営状況の分析

・第21期（2025年4月1日～2026年3月31日）の損益計算書では、売上高前期より増加している。

・営業利益、当期純利益金額ともに前期より増加している。

・貸借対照表の純資産合計からも財務内容は健全であり、この3年間において、売上高、当期純利益とも毎年向上しており、順調な経営状態であるといえる。

総合評価	A	【審査委員会コメント】 利用者数が前年度比26%増となり、幼児・小学生の利用拡大につながった点は高く評価できる。警察と連携した不審者対応訓練など、安全管理にも着実に取り組んでいる点も評価できる。さらに、太鼓クラブや地域文化に触れる事業など多様な活動を展開するとともに、こども会議で子どもの意見を事業やルールづくりに反映し、外遊びの要望を受けて隣接小学校と調整するなど、主体性を尊重した運営を実践している。保護者への丁寧な対応や関係機関との連携も図られ、利用者や地域との信頼関係を築きながら、質の高いサービスを提供していると評価できる。

【年次評価】　　（評価基準）

- S（優　良）：区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良　好）：区分評価が全てA以上。
- B（課題あり）：区分評価にBがあった。
- C（要改善）：区分評価にCがあった。

【総合評価】　　（評価基準）

- S（優　良）：市の要求水準を上回るサービスが提供されている。
- A（良　好）：市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。
- B（課題あり）：サービスの内容の一部に課題がある。
- C（要改善）：サービスの内容に改善が必要である。